平和教育地球キャンペーン・平和教育に関する調査

項目はあげてありますが QR コードまたは、http://gcpei.jimdo.com/survey/g/ からフォームに回答いただくようお願いいたします。

1. 回答者について

- a. 名前
- b. 所属
- c. 教科
- d. e-mail
- e. 都道府県

2. 平和教育の実践について(複数選択可)

普段の授業においてできる限り意識的に行っている 特定の授業での単元や教材を扱う際に行っている 行事など教科外で行っている

学校外の施設での学習やイベントとの連携を行っている 宿題や課題を課している

Other:

3. 平和教育の教材

平和教育として扱う定番/インパクトのある教材を(いくつでも)記述してください。

4. 課外活動での平和教育

平和教育として課外活動で訪問する/したことのある施設 などをあげてください。

その理由

複数の場合には、主たるものの見学等の所要時間について お答えください

5. とりたてての平和学習

a. とりたてての平和教育(施設訪問など)のための事前 指導について(複数選択可)

とくにしていない

教科書による学習

副読本による学習

市販の副読本による学習

教師がつくった資料による

生徒がみずから図書館やインターネットで調べるように させている

ビデオを視聴する

ゲスト講師による学習

Other:

b. 事後活動 (施設訪問などでの) について (複数選択可)

とくにしていない

感想文を書かせる

文集をつくる

意見発表を求める

展示物を作成する

報告会を行う

お礼状を書く

Other:

6. 学習形態について

a. 授業のすすめ方(複数選択可)

教師からの説明

資料などの読解

調べ発表する

討論意見交換

ポスターや標語などを公に掲示する

Other:

b. 平和教育のための施設訪問などの際の学習形態につい

て(複数選択可)

とくにしていない

書き込みができるようなワークシートを持たせる ノートをとるようにさせている

職員やボランティアによる解説をお願いしている

Other:

7. 研修/困難点

a. 平和教育をすすめるために教師(指導者)の研修でどのようなことを学びたいと思いますか。

b. 平和教育をすすめるうえでの困難点はなんでしょうか。

平和教育地球キャンペーンは、これまでの平和教育と国際協力や平和構築の人材育成さらに地域でのさまざまな動きを国際的ネットワークとつなげていきます。

代 表:松井ケティ (清泉女子大学) 事務局長:淺川 和也 (東海学園大学)

ウエッブ http://gcpej.jimdo.com/ e-mail hapgcpej@gmail.com

